

# 令和5年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和4年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	公共交通利用促進事業			事業番号	017-018
担当部署名	建築都市	局	交通	部	交通政策担当・公共交通担当 課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築
		寄与するKPI	有	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	有	現状値	—	目標値	—
		有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.2	
		有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化			
		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	—				
3	事業開始年度	平成 4 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市おでかけ応援利用者証条例／堺市おでかけ応援利用者証条例施行規則／堺市バス利用促進総合対策事業補助金交付要綱				

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民・路面公共交通利用者（おでかけ応援制度対象者数：65歳以上の堺市民231,997人（令和5年3月末））	対象数	231,997 人		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	バスや阪堺電車の利用促進や利便性向上につながる取組を実施することにより、路面公共交通の維持・活性化を図ることを目的とする				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<ol style="list-style-type: none"> <li>おでかけ応援制度 <ul style="list-style-type: none"> <li>満65歳以上の市民が市内の路線バスや阪堺電車を1乗車100円で利用できるおでかけ応援制度を実施</li> </ul> </li> <li>バス利用促進等総合対策事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>バス事業者が行うノンステップバスの導入など、公共交通の利便性の向上や利用促進につながる取組に対して補助を実施</li> </ul> </li> <li>地域における利用促進等の取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>農芸高校と美原高校の生徒に対してバス通学を案内</li> <li>美原区内の公共施設、民間施設等でバスロケーションシステムの紹介チラシを掲示</li> </ul> </li> <li>ゾーンチケット事業・周知広報事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>南海バス、阪堺電車が利用できる「堺おもてなしチケット」の発行、周知広報等を実施</li> </ul> </li> </ol>				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	南海バス株式会社、近鉄バス株式会社、阪堺電気軌道株式会社				
10	公民連携・協働事業	民間路面公共交通事業者と共同事業として実施				

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度	
	おでかけ応援制度の延べ年間利用者数	人	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
			目標値	4,989,000	5,000,000	5,563,000	6,181,000
			実績値	4,680,522	5,126,566		
	達成率	94%	103%				
	当該指標を選定した理由	延べ利用者数が高齢者の路面公共交通の利用状況を把握できることから成果指標とする【指標変更】					
	目標値の設定根拠・算出方法	コロナ禍による利用者減少を考慮し、点検年度の9割を目標とする。点検年度は、コロナ禍前（令和元年度）の利用者数とする					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	おでかけ応援カードの保有率	%	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	70	71	71	
			実績値	71	71		
	達成率	101%	100%				
	当該指標を選定した理由	制度目的（公共交通の利用促進及び維持・活性化、高齢者の社会参加の促進）の実現につながるため【指標変更】					
	目標値の設定根拠・算出方法	(前年度3月末時点のおでかけ応援カードの保有者数) ÷ (前年度3月末時点の65歳以上の人口)					

## 令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	公共交通利用促進事業	事業番号	017-018
-------	------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	616,563	487,514	558,001	504,097	506,089
13 財源内訳					
国支出金	203,157	68,379		49,007	0
府支出金					0
市債					0
その他 ( )					0
受益者負担金(使用料、手数料等)	8,874	7,596	12,600	8,463	9,130
一般財源	404,532	411,539	545,401	446,627	496,959
14 人件費 (b)	23,820	25,040	22,800	26,060	21,100
15 年間経費(c)=(a)+(b)	640,383	512,554	580,801	530,157	527,189

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費		うち一般財源	項目	年度	事業費		うち一般財源
		R4 決算	R5 予算				R4 決算	R5 予算	
16 事業費内訳	おでかけ応援制度等負担金	R4 決算	438,140	438,140	バス利用促進等総合対策事業補助金	R4 決算	0	0	0
		R5 予算	479,672	479,672		R5 予算	7,500	7,500	
	おでかけ応援カード発行等委託料	R4 決算	10,556	4,424	公共交通路線維持支援事業	R4 決算	46,662	0	0
		R5 予算	11,234	4,619		R5 予算	0	0	
	おでかけ応援ICカード申請書印刷 発送準備等委託料	R4 決算	1,279	1,279	公共交通路線維持事業	R4 決算	2,345	0	0
		R5 予算	1,750	1,750		R5 予算	0	0	
	おでかけ応援ICカード管理システム 運用保守等委託料 (IT経費)	R4 決算	330	330	堺市駅口-列車-関連工事	R4 決算	506	506	506
		R5 予算	990	990		R5 予算	0	0	
	通信運搬費	R4 決算	4,154	1,823	その他	R4 決算	125	125	125
		R5 予算	4,434	1,919		R5 予算	509	509	

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
17 ① おでかけ応援制度の延べ年間利用者数	人	4,680,522	5,126,566
② 上記①にかかる年間経費	千円	417,797	459,654
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	89	90
備考 (算出についての説明等)			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度は緊急事態宣言等の外出規制がなかったことにより、年間利用者数は大幅に増加した。それに伴い、年間経費は比例して増加するため、単位当たり経費は大きく変化していない。</li> <li>・おでかけ応援利用者証の発行費用については、受益者負担を求めており、適正な制度運用を行っている。</li> </ul>
----	--

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おでかけ応援制度の実施により、公共交通の利用促進に寄与した。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少に加え、原油価格・電力価格高騰により厳しい経営状況にある路面公共交通事業者に対し、燃料費等の高騰による負担増への支援等を実施し、路面公共交通の維持に寄与した。</li> </ul>
----	---